

令和5年度 市政運営方針

特に重点を置いて取り組む施策と、主な取り組みについて、
「前進」「創造」「挑戦」のキーワードに沿ってお知らせします。
問い合わせ＝企画課企画戦略担当（☎内線 524）



桐生市長 荒木 恵司

重点施策

- ▼移住・定住に関するワンス・トップ窓口の設置
- ▼きりゅう暮らし応援事業（住宅取得応援助成・住宅リフォーム助成）の拡充
- ▼移住支援補助金の拡充
- ▼子どもの医療費無料化を18歳まで拡大
- ▼球都桐生プロジェクトの推進
- ▼電子地域通貨「桐ペイ」の普及・定着
- ▼交通ビジョンの策定

「前進」

- 若者がより一層夢を持てる
活気あふれるまちづくりへの
- ▼地域店舗買物促進事業補助
 - ▼新事業展開・新製品開発・販路開拓支援
 - ▼まちなか店舗リニューアル・事業承継支援
 - ▼県との連携による新たな工業団地整備の推進
 - ▼農業機械・設備導入補助
 - ▼CSF（豚熱）や鳥インフルエンザなどのまん延防止
 - ▼桐生産木材製品の作製
 - ▼林業機械修繕補助
 - ▼（仮称）重伝建地区公開活用施設の保存修理
 - ▼重伝建コーディネーターの配置

「創造」

- 誰もが住み続けたいくなる
安全・安心・便利なるさと
桐生の
- ▼ジュニアアンバサダーによる観光案内
 - ▼重伝建地区公衆トイレの整備
 - ▼日本遺産に関わる広域連携
 - ▼坂口安吾ゆかりの地としての広域連携
 - ▼桐生八木節まつりの本格開催準備
 - ▼（仮称）総合教育センターの整備
 - ▼黒保根学園の地域と一体となった学校づくりの推進
 - ▼学校給食における地産地消の取り組み
 - ▼小・中学校の適正配置の検討
 - ▼「子どもがつくるまちミニきりゅう」の充実
 - ▼放課後子供教室の全小学校・義務教育学校での開催
 - ▼運動公園内の施設改修や歩道整備
 - ▼誰かが住み続けたいくなる安全・安心・便利なるさと桐生の
 - ▼地域福祉における重層的な支援体制整備
 - ▼高齢者24時間見守りシステムの利用補助
 - ▼50歳以上を対象とした带状疱疹予防接種費用補助
 - ▼若年がん患者への在宅療養費補助
 - ▼「100点チャレンジ」での桐ペイの活用
 - ▼桐生厚生総合病院の新病院建設に向けた検討
 - ▼救急医療における体制強化
 - ▼子ども発達支援を目的としたメンター事業の開始
 - ▼ヤングケアラーの把握・支援
 - ▼産婦健康診査の回数拡大
 - ▼受験を控えた年代へのインフルエンザ予防接種費用補助
 - ▼小学校6年生から高校1年生までの年代の男性へのHPVワクチン（子宮頸がんワクチン）接種費用補助
 - ▼私立特定教育・保育施設への施設整備支援
 - ▼桐ペイを活用した子どもの環境美化活動推進
 - ▼桐生産手ぬぐいを活用した「災害時安否確認バンドナ」導入
 - ▼新たな防災情報伝達システム運用開始
 - ▼水害予防のための桐生川樹木伐採・堆積土砂撤去
 - ▼横断歩道の塗り直しなどによる交通安全対策推進
 - ▼赤岩線・錦琴平線整備
 - ▼生活道路や桐生大橋の長寿命化
 - ▼新里駅周辺の歩道整備
 - ▼おりひめバス車両更新
 - ▼おりひめバスモニター制度の導入
 - ▼小・中・義務教育学校を対

「挑戦」

- 新たな価値観を皆で共有できる
持続可能な未来都市への
- ▼外部人材を登用したメディア・アプロモーション展開
 - ▼「（仮称）桐生魅力大使」の任命
 - ▼民間のシティブランディングに資する取り組み支援
 - ▼自治組織の担い手不足や地域課題解決に向けた取り組み支援
 - ▼男女共同参画の推進
 - ▼多文化共生社会の実現に向けた取り組み推進
 - ▼本格的な市史編纂作業開始
 - ▼デジタル・ダイバイド対策の推進
 - ▼公開型地理情報システム（GIS）の導入
 - ▼SDGsの推進
 - ▼ふるさと納税制度の充実
 - ▼象としての公共交通利用による通学定期代補助
 - ▼東三丁目団地の耐震補強工事着手
 - ▼梅田ハイツの入居要件緩和
 - ▼新たな地域おこし協力隊による地域振興推進
 - ▼老朽化した公園施設の更新
 - ▼動物園の動物診療所改築
 - ▼花見ヶ原森林公園と利平茶屋森林公園への指定管理者制度導入

きりゅう暮らし応援予算

令和5年度の当初予算をお知らせします。 問い合わせ＝財政課財政担当（☎内線 526）



【(仮称) 定住促進センター】

移住・定住に関わる相談を一元的に対応するワンストップ窓口を設置



【桐生が岡動物園】

カピバラ舎を整備するための設計を実施



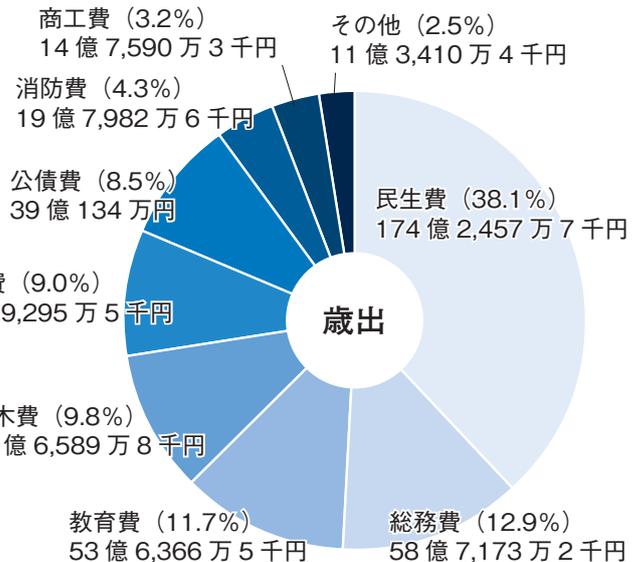
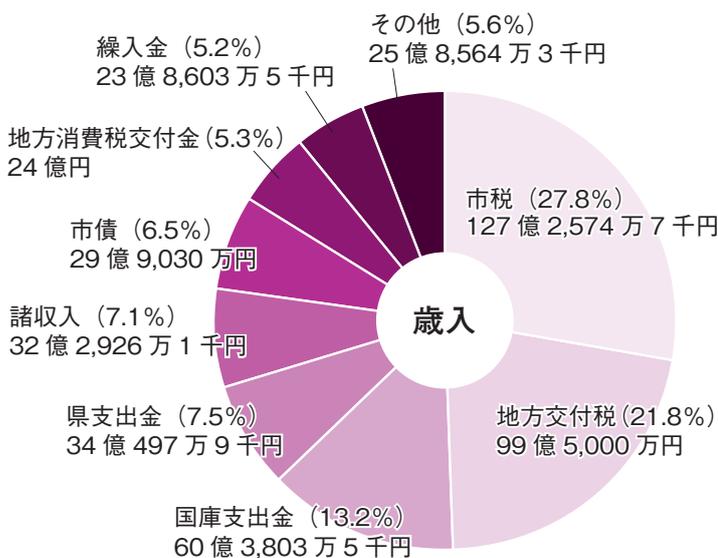
【球都桐生プロジェクト推進】

東京六大学野球オールスターゲームを誘致

一般会計

457億1,000万円
(前年度比6.0パーセントの増加)

歳入の「市税」は、前年度に比べ約3,700万円の増加を見込んでいます。歳出は、市役所の新本庁舎建設工事や、桐ペイの普及・定着を目指した事業などを実施することにより、「総務費」が前年度に比べ約19億8,000万円の増加となりました。



特別会計

297億4,784万2千円

会計名	予算額	前年度比
学校給食共同調理場事業	7億4,435万9千円	5.7%
国民健康保険事業	122億8,636万6千円	1.9%
介護保険事業	142億8,891万円	-0.9%
農業集落排水事業	2億2,973万2千円	-4.1%
新里温水プール事業	6,403万5千円	-9.4%
発電事業	1億7,231万7千円	80.3%
後期高齢者医療事業	19億6,212万3千円	3.1%

企業会計

87億3,980万円

会計名	予算額	前年度比
水道事業	35億8,972万6千円	5.3%
下水道事業	51億5,007万4千円	9.8%